

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

当地域ケアプラザの担当する地区は、ひぎり地区(日限山1~4丁目)と丸山台地区(丸山台1~4丁目)で、令和4年3月現在、人口は合わせて約15,800人(ひぎり地区約8,900人、丸山台地区6,900人)、高齢化が進展し高齢化率は30.0%(ひぎり地区31.8%、丸山台地区27.7%)となっています。今後さらに高齢化が進展し、特に後期高齢者の割合が増加することが予想されます。
今年度の大きな課題の一つは、コロナ禍が落ち着きだしている状況のなか感染予防に十分注意し、オンラインのノウハウも活用しながら、事業の実施状況をコロナ禍前に少しずつ戻し、地域とともに第4地域福祉保健計画を広報し、事業推進に事務局として取り組んでいくことです。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
■	<input type="checkbox"/>	令和4年4月から、地域が主体となって西洗公園で移動販売が本格的にスタートしました。それをさらに充実させるため、新たなボランティアの発掘や、子ども会などを活用し夏休みの親子ボランティアとして参加してもらう、買物困難者の掘り起こしなどを地域とともに行います。
■	<input type="checkbox"/>	いわゆるガラ携が通信各社で近く廃止になることから、スマートフォン(以下、「スマホ」)に切り替えたが使い方がわからないという高齢者が地域に沢山いらっしゃいます。そこで通信事業者に協力していただき、これからスマホに変更する方から、もっと使えるようになりたい方など様々なレベルに合わせたスマホ講座を開催します。 さらにスマホ操作等で困っている高齢者を、ボランティア団体が実施している「パソコン・スマホ何でも無料相談」へつなげ、地域の高齢者の生活の利便性が向上するよう努めます。
<input type="checkbox"/>	■	担当する地域には、サービスB事業を実施する2団体があります。そのうちの1団体が、今年度から新たに配食サービスを実施します。そこで既に配食サービスを実施している団体の情報を集め情報提供するなど、配食サービスが継続し発展するよう支援していきます。
<input type="checkbox"/>	■	ひぎり地区は、第4期地域福祉保健計画を推進するため、5部会1委員会(健康づくり、障がい、高齢、子ども青少年、活性化、交通)を設置し、各部会委員会が毎月会議を開催して活動しています。地域ケアプラザ職員は事務局としてこれに参加し、地域とともに事業を推進しています。今年度も事務局として、さらに事業推進を支援していきます。
<input type="checkbox"/>	■	丸山台地区は、第4期福祉保健計画を推進するため、自治会として福祉ネットワークを構築することが課題となっています。関係機関と協力しながら、地域とともに地域課題が解決できるよう、地域ケアプラザとして支援をしていきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

移動販売については、地域のボランティアが多数参加し「移動販売の会」を立ち上げ順調に推移している。スマホ講座については、当初想定していた以上の申込があり、計7回実施し140名を超える高齢者の参加があった。さらに下半期にも1回開催することができた。それに伴い自主事業の「パソコン・スマホ何でも相談」の利用者も増えている。配食サービスを新たに実施したサービスB団体の支援を行い事業が順調にスタートし地域に根付いている。
ひぎり地区の5部会1委員会の支援については、コロナ禍でも徐々に地域の事業がスタートし始めているが、動き出しのための支援を行うことができた。丸山台地区については、地域福祉保健計画の全体会開催などの支援を行い、さらに繋がりをつくることができた。課題となっている助け合いネットワークの構築などについても、地域とともに取り組んでいきたい。

区からのコメント

認知症に関する啓発や介護者支援、医療機関との連携など、認知症の方やその家族が住みやすい地域づくりを進めていただいています。また、介護予防事業についても、ウォーキング講座の開催や男性向けの取組など、地域課題を踏まえながら事業を実施できています。今後はフレイル予防の取組も進めていく必要がありますので、更なる地域活動の情報収集と生活支援体制整備事業との連動も視野に入れながら取組を進めていただくことを期待します。
移動販売については販売に留まらず事業で把握したケースを包括・ケアマネジャーにつなげており、スマホ講座はコロナ禍で生じた高齢者の新たなニーズに対応すると共に教えることがボランティアグループのモチベーションにもつながっているとのこと。いずれもよい取組になっていますので引き続き取組推進をお願いいたします。住民主体の地域づくりの推進体制の構築ついて区、区社協、ケアプラザの3者によるより一層の支援をお願いします。